

4 人に対して発がん性がある物質の排出・移動状況

化管法で定められている人に対して発がん性のある特定第一種指定化学物質 12 物質のうち、本県では9物質について排出がありました。(表4)

表4 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量の上位順

(kg/年(ダイオキシン類はmg-TEQ/年))

対象化学物質	届出排出量					届出移動量			合計
	大気	公共用水域	土壌	埋立	小計	廃棄物	下水道	小計	
ニッケル化合物	3	1,586	0	0	1,589	125,379	2,393	127,772	129,361
六価クロム化合物	2	251	0	0	253	56,136	6	56,142	56,395
ベンゼン	48,912	516	0	0	49,428	1,550	0	1,550	50,978
塩化ビニル	11,000	63	0	0	11,063	0	0	0	11,063
エチレンオキシド	6,552	0	0	0	6,552	81	0	81	6,633
石綿	0	0	0	0	0	4,860	0	4,860	4,860
砒素及びその無機化合物	5	46	0	0	51	4,070	1	4,071	4,122
カドミウム及びその化合物	1	34	0	0	35	77	0	77	112
ベリリウム及びその化合物	—	—	—	—	0	—	—	0	0
ベンジリジン=トリクロリド	—	—	—	—	0	—	—	0	0
メトキサレン	—	—	—	—	0	—	—	0	0
ダイオキシン類	4,511	82	0	1,920	6,513	153,446	5.6	153,452	159,965
合計	66,475	2,496	0	0	68,971	192,153	2,400	194,553	263,524

特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量の排出先割合は、図4のとおりです。

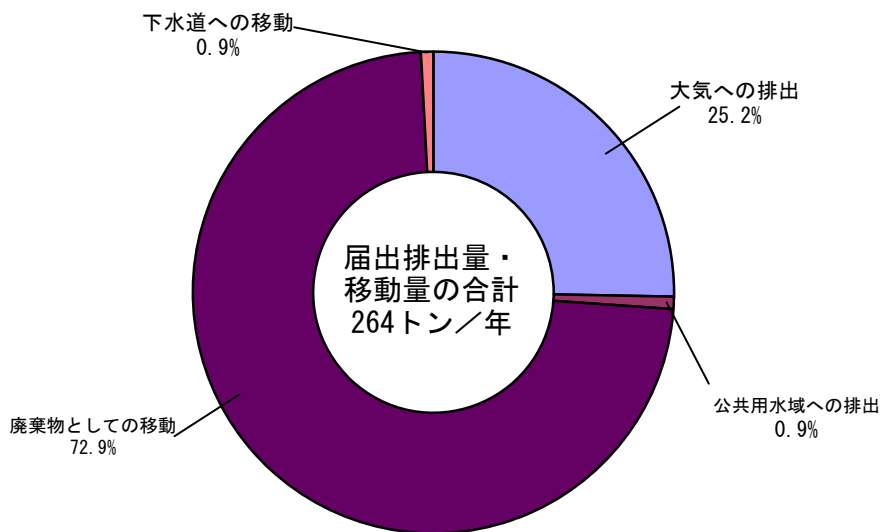


図4 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量